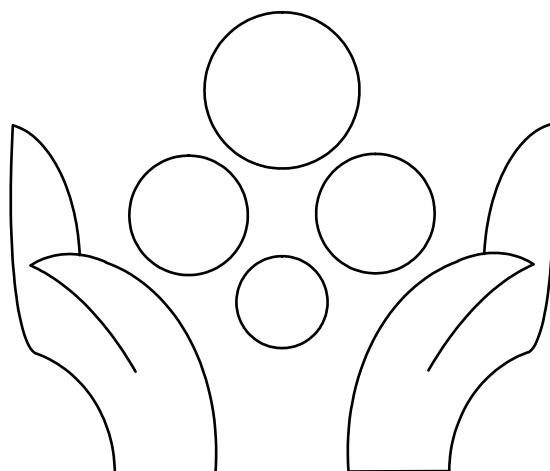


三鷹市社会福祉事業団中期経営計画 (第4次)

[令和4(2022)年度～令和8(2026)年度]



シンボルマーク

令和4年6月

社会福祉法人 三鷹市社会福祉事業団

三鷹市社会福祉事業団中期経営計画（第4次）策定にあたって

三鷹市社会福祉事業団は、中期経営計画（第3次）の5年間[平成29（2017）年度～令和3（2021）年度]に事業計画76事業に取り組み、概ね計画通りに達成することができました。これは、利用者及びご家族をはじめとする地域の皆様、そして三鷹市等関係機関のご支援、ご協力の賜物と深く感謝いたします。

また、計画期間中に新型コロナウイルス感染症に対する度重なる緊急事態宣言が発出され、皆様にご協力をいただきながら感染症予防対策を徹底し、感染拡大の防止をすることができました。感染症の収束にはまだ時間が必要と思われるので、引き続き対策には万全を期してまいります。

さて、事業団は平成11（1999）年4月に設立以来、市の福祉施策を推進する中核的な役割を担い、市や関係機関と連携しながら事業を進めてきました。令和の時代に、市の福祉事業がさらに発展を遂げていくため、令和3年4月から三鷹市大沢地域包括支援センターの運営を受託しました。

また、安全・安心の施設運営を行うために、同年11月から令和4年5月まで三鷹市牟礼老人保健施設はなかいどうの大規模改修工事を行いました。

さらに、市が進める旧どんぐり山施設の利活用プロジェクトについても支援し、この事業の主体となる福祉Laboどんぐり山（仮称）の運営についても受託、運営する環境を整え、さらなる事業の展開と経営の安定化を進めてまいります。

このような状況のなか、老人保健施設や在宅福祉事業、母子生活支援施設、保育園・こども園の運営について、安定した経営を推進し、より質の高いサービスを提供していくための新たな中期経営計画（第4次）[令和4（2022）年度～令和8（2026）年度]を策定しました。

中期経営計画（第4次）の策定にあたっては、これまでの事業団の運営等の在り方を検証し、未来に向けた改革への取り組みを反映しています。また、第4次三鷹市基本計画（第2次改定）、三鷹市健康福祉総合計画2022第2次改定、三鷹市子ども・子育て支援ビジョン・第2期三鷹市子ども・子育て支援事業計画などを踏まえて整合性のある内容としています。

これからも高齢化の進展や人口減少により、社会福祉法人を取り巻く状況はより厳しくなることが予想されます。透明性の確保と市民に対する説明責任をはたし、地域社会に貢献できる法人として安定的な事業運営を進めながら、利用者本位の質の高いサービスを提供し、地域福祉の充実に取り組んでまいります。

令和4年6月

社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団

理事長 大石田 久宗

..... 目 次

三鷹市社会福祉事業団中期経営計画（第4次）策定にあたって

第1部 中期経営計画（第4次）の考え方

I 中期経営計画（第3次）の達成状況と総括	4
II 中期経営計画（第4次）の目的	5
III 中期経営計画（第4次）の性格	6
IV 中期経営計画（第4次）の目標年次	6
V 中期経営計画（第4次）の構成	6

第2部 経営理念・経営方針

I 経営理念	7
II 経営方針	7

第3部 計画本編

I 質の向上と創意工夫による魅力あるサービスの創造	9
1 機能の充実・体制の強化	10
2 サービスの向上	14
3 施設の整備・設備の充実	15
II 効率的な健全経営と組織の安定的発展	16
1 事務の効率化・業務の標準化	17
2 組織の活性化・経営の安定化	19
3 危機管理	21
III 目標の共有化と職員の自己研鑽による資質の向上	24
1 研修の充実	25
2 情報・目標の共有化	27
IV 地域に根ざした運営と世代を超えた交流	28
1 地域に根ざした運営	29
2 世代を超えた交流	31

第4部 資料編

I 法人の概要	32
1 概要	32
2 沿革	32
3 組織等	36
4 三鷹市社会福祉事業団決算の推移 [平成21年度～令和2年度]	37
II 中期経営計画（第4次）策定の経過	38
1 策定委員会開催経過	38
2 策定委員会委員	39